



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 菊地 佳子

三笠市萱野 192 番地 TEL 2-2308

発行：令和元年 1 月 2 2 日 <特別号②>

令和元年度 学校の教育活動についてのアンケート（保護者用）集計結果

保護者アンケートは今年度も全家庭からのご提出をいただきました。ご協力大変ありがとうございました。

昨年度と比較し、全体的に肯定的なご意見の割合が下がっていますが、微減のものにつきましては、生徒数が減ったために 1 人あたりの割合が高くなったために下がっているもので、相対的な人数としてはあまり変化はないということでご覧いただければと思います。

【学校経営に関するもの】				
問	評価項目	肯定的 (4、3)	前年度	否定的 (2、1)
1	学校は、教育目標や教育方針、その達成に向けた方策を伝えている。	100	100	0.0
2	学校や学級の教育活動に関する情報提供は、家庭での教育にも役立っている。	87.5	95.2	12.5
3	学校は、保護者等が学校参観・授業参観できる機会を多く設けている。	93.8	100	6.3
4	学校は、生徒・保護者・地域の願いに応えた教育に努めている。	93.8	95.2	6.3
5	学校は、お子様の心身の健康や安全について、相談できる体制をつくり、保護者と連携を図っている。	93.8	90.5	6.3
6	学校は、いじめの防止・対応等に取り組んでいる。	87.5	90.5	12.5
7	学校は、CS の活動や地域の方と連携した活動を盛んに行っている。	100	100	0.0

◆学校経営に関するもの

概ね高い評価をいただいております。本校の教育活動に対する日頃からの温かいご理解とご支援の表れと受け止めております。特にCSにつきましては保護者の皆様、そして地域の方々のご協力もあり、今年度、充実した活動を行うことができました。次年度さらに発展した取組となるよう、今後ともご協力をお願いいたします。また、低い評価ではありませんが「いじめ」の対応につきましては、スローガンの作成やいじめ根絶集会の実施等、今年度も様々な取組を行っております。引き続き、全教職員が「いじめはどんな理由があっても許されない」という共通認識に立ち、生徒との信頼関係を基盤とした「心に響く」指導を行って参ります。

【保護者の方に関するもの】				
問	評価項目	肯定的 (4、3)	前年度	否定的 (2、1)
8	毎日、朝食をとらせている。	93.8	85.7	6.3

9	毎日、同じくらいの時刻に寝る、起きるようにしている。	81.3	81.0	18.8
10	本や新聞を読むようにすすめている。	75.0	47.6	25.0
11	お子様との会話が多い。	93.8	90.5	6.3
12	ご家庭で携帯電話等の使い方に関するルールや約束を作っている。 (または、テレビゲームや携帯電話等を持たせていない。)	68.8	81.0	31.3
13	良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている。	87.5	90.5	12.5
14	夢や目標に向かって努力することや最後までやり抜くことの大切さを伝えている。	93.8	95.2	6.3
15	お子様に「挨拶・返事」の大切さを伝えている。	100	95.2	0.0
16	自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。	87.5	90.5	12.5
17	地域社会などでのボランティア活動等に参加するように促している。	62.5	52.4	37.5
18	学校から送られてくる文書を読んでいる。	100	90.5	0.0
19	CSの活動、学校行事や懇談会等へ参加するようにしている。	75.0	85.7	25.0
20	地域には、ボランティアで学校を支援するなど、地域の子供たちの教育に関わってくれる人が多いと感じている。	93.8	95.2	6.3

◆保護者の方に関するもの

多くの項目で昨年度の肯定的評価の割合を上回っており、特に、お子様の「基本的生活習慣」に関わる質問項目の評価が高く、日頃のからの保護者の方々の働きかけが萱野中生徒の安定した学校生活につながっています。しかし、本校だけの問題ではありませんが、TV、スマートフォン・タブレット等の長時間に及ぶ視聴・使用が気になるところです。長時間の使用は学習面や健康面、対人関係等への影響が懸念されますので、再度、ご家庭でもお子様とルールを作るなど、使用についての確認をお願いいたします。

また、本校は今年度“自立心”“自主性”を養うことを重点に教育活動を進めて参りました。社会情勢が激しく変化をしている現在、子どもたちは自ら学び、考え、判断し、それを表現できる力を身につけていかなければなりません。そして、これらの力を育てていくためには、学校・家庭・地域が一体となって教育活動を進めていくことが不可欠です。今後も様々な面でご協力をいただきながら、より一層の工夫改善に努めて参ります。

【お子様に関するもの】				
問	評価項目	肯定的 (4、3)	前年度	否定的 (2、1)
21	お子様は授業がわかりやすいと言っている。	62.5	90.5	37.5
22	お子様は楽しそうに学校生活を送っている。	50.0	66.7	50.0
23	お子様は基本的な生活習慣が身についている。	68.8	76.2	31.3
24	お子様は学習習慣（家で学習する習慣）が身についている。	37.5	61.9	62.5
25	お子様は学習の基礎・基本(基礎的内容、学習の仕方)が身についている。	56.3	76.2	43.8
26	お子様は自主的に判断し、適切に行動できる。	56.3	71.4	43.8
27	お子様は礼儀正しい(挨拶や返事、言葉遣い等)。	87.5	90.5	12.5
28	お子様は人間関係を築く力(コミュニケーション力)がある。	68.8	61.9	31.3
29	お子様には物事を最後までやり抜く粘り強さがある。	62.5	71.4	37.5
30	お子様はボランティア活動に参加する等、地域社会に貢献し、人の役に立とうとしている。	62.5	52.4	37.5

◆お子様に関するもの

全体的に低い評価となっており、今後の改善の必要性を感じております。特に「授業がわかりやすいと言っている」「楽しそうに学校生活を送っている」「基本的な生活習慣及び学習習慣（家で学習する習慣）が身についている」の4項目で課題があります。学習内容の理解や学校行事の充実、人間関係の深化が楽しい学校生活につながる大きな要因だと感じますので、日々の授業改善の中で、より生徒が「わかる・できる」を実感できる授業を目指して取組を重ねていきます。また、行事の精選、充実化を図り、多くの生徒が達成感を感じられるものとなるよう工夫するとともに、良好な友人関係を築くためのコミュニケーション能力の育成を図るなど、1人ひとりの生徒が活気溢れる学校生活を送ることができるよう、指導・支援に努めてまいります。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

【ご意見・ご要望】

- 先生の方針を統一した方が良いと思います（ルール等）
- 苦手な教科がある場合、放課後等、個別指導をしていただきたい（特に数学）

- 先生方1人ひとりの考えが違うことが生徒の混乱を招く原因にもなりますので、生活のきまりを基本にしっかりと全職員で確認をしながら、今後も同一歩調で指導をしていきます。
- 個別指導については現在も行っていますが、より多くの生徒に対して行うことができるよう工夫していきたいと思っております。が、できれば生徒自身の自発的な取組の方がより効果が得られると考えます。学校も生徒が先生に頼みやすい雰囲気を作るなど努力致しますので、ご家庭でもお子さんに自分から先生に教えてもらいにいくようお話をさせていただければと思っております。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。今後、これらのアンケート結果等を真摯に受け止め、さらに充実した教育活動を展開できるよう、全教職員が一丸となって努力を重ねていきます。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

続いて・・・

令和元年度 生徒アンケート集計結果

生徒アンケートにつきましては、「学習に関わる生徒アンケート」と「生活に関わる生徒アンケート」を実施致しましたので、集計結果をお知らせ致します。

昨年度より質問項目を見直し、全国学力・学習状況調査の質問紙の項目も参考にして、より本校生徒の実態を把握できるものに変更しており、項目ごとに全校生徒数に対する割合で表記をしています。学習・生活ともに昨年度と同様の項目にしておりますので、昨年度との比較を載せておりますが、保護者アンケート同様、微減・微増のものにつきましては、生徒数が減ったために1人あたりの割合が高くなったための増減となっておりますので、相対的な人数としてはあまり変化はないということでご覧下さい。

令和元年度 学習に関わる生徒アンケート集計結果

		肯定的 (4、3)	前年度 比較	否定的 (2、1)	否定的理由
1	先生は授業の始めに、前の授業の復習を行っていますか。	93.3	90.5	6.7	• やっているときとやっていないときがあったから。
2	先生は電子黒板や実物投影機、動画、資料等を用いて、分かりやすい授業になるよう工夫していますか。	100	95.2	0	
3	先生は授業のねらい（課題）を明確にした授業を行っていますか。	100	100	0	
4	先生は授業の終わりに、まとめと学習内容の振り返りを行っていますか。	93.3	95.2	6.7	• やっていない先生のほうが多い。
5	先生は分かりやすく説明していますか（言葉の使い方、黒板の書き方、プリントの内容等。）	100	85.7	0	
6	先生は皆さんの質問等に、親身になって対応していますか。	100	90.5	0	
7	先生は課題の解決に向けて、皆さんが自分で考え自分で取り組めるような授業を行っていますか。	100	95.2	0	
8	先生は生徒の皆さんが意見を言い合える授業づくりをしていますか。	100	100	0	
9	先生は他の人の見方や考え方に触れることのできる授業を行っていますか。	100	100	0	
10	総合的な学習の時間（ツール）に学習したインターネット等での調べ方やパソコン等での資料のまとめ方、発表の仕方は身に付きましたか。	86.7	85.7	13.3	• パソコンを使うのがなれていないから。
11	総合的な学習の時間（自主研修、地域科）は、自らテーマを設定し、調査することで三笠への理解を深める時間となっていますか。	86.7	95.2	13.3	• 地域科でしか考えない。
12	あなたは家で計画的に学習し、学力が向上するように努力していますか。	66.7	76.2	33.3	• 計画的に学習できていないから。 • ワークなど前日に終わらせてしまうから。 • 家庭学習をあまりしていないから
13	あなたは他の人の見方や考え方にふれるなどして自分の考えを深め、自ら課題を解決しようとしていますか。	80.0	90.5	20.0	• 他人の考え方から自らの課題を解決しようとしていなかったから。 • 自ら課題を決めていない。
14	授業中など自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表していますか。	80.0	85.7	20.0	
15	授業で学習したことを、普段の生活の中に生かす（活用する）ことができないか考えますか。	73.3	57.1	26.7	• あまり意識して考えていない。 • 考えない。
16	問題が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。	86.7	90.5	13.3	• 少しでも考えてはみるが、自分の知っていることが少なかったり、忘れていることがある。

17	<p>普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。</p> <p>A. 1時間以上 B. 30分以上、1時間未満 C. 10分以上、30分未満 D. 10分未満</p>	20.0	38.1	80.0	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書などは読むが本はあまり読まないから。 ・本は好きだがとても読もうとは思わないから。 ・時間がない、本があまりないから ・読書があまり好きではない。 ・漢字がわからないので、あまり読みません。 ・読みたい本がないから。 ・朝読書以外はあまり。本を買ったら3時間くらい。
----	---	------	------	------	---

新学習指導要領の実施（2021年度スタート）に伴い、本校でも「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、各教科での授業改善はもとより、小中一貫教育を活用した授業スタイルの統一、そして確立にも取り組んでいるところです。

◇「主体的・対話的で深い学び」を構成する3要素

- ①主体的な学び → 子どもが興味関心を持って勉強すること
- ②対話的な学び → クラスメイトと交流しながら自分の考えを深めること
- ③深い学び → 情報を精査する、課題を解決する、自分の考えをもとに創造すること

◇「求められる3つの力」

- ①「学びに向かう力・人間性」
- ②「知識・技能」→「理解していること・できることをどう使うか」
- ③「思考力・判断力・表現力」

これらの『資質・能力の育成』及び『深い学びの実現』に向け、

- ①課題の明確な提示
- ②個人思考（自分で考える）、集団思考（みんなで考える）、話し合い活動の時間の設定
- ③まとめ・振り返りの充実

に取り組んでいますが、アンケート結果では肯定的な意見が多く、生徒への意識付けが進んでいるように感じます。しかし、「自分の考えを深め、課題を解決する」、「自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表する」、「諦めずに取り組む」など自主的な学習に課題が見られましたので、今後もさらに充実した指導を行い、現在の取り組みが成果として結果として表れるよう工夫改善していきます。

保護者アンケート同様、家庭学習への取り組みが特に低い数値となっております。今年度より市内統一の家庭学習週間も設定されており、本校でも家庭学習のハンドブックを年度当初にお渡ししています。また、1・2年生は毎日、生活の記録もつけておりますので、それらを参考にいただきながら、まずは習慣化させることからスタートし、少しずつ時間を延ばしていけるよう、ご家庭でもアドバイス等していただければと思います。

ご協力、よろしくお願いいたします。

令和元年度 生活に関わる生徒アンケート集計結果

		肯定的 (4、3)	前年度 比較	否定的 (2、1)	否定的理由
1	自分には、よいところがあると思う。	73.3	71.4	26.7	・あまりよい所があっても認めたら自分を高められないと思うから。
2	先生はあなたのよい所を認めてくれている。	100	85.7	0.0	
3	学校の規則や社会のルールを守っている。	93.3	90.5	6.7	・できなかったから
4	元気で気持ちの良い挨拶や返事を心がけている。	86.7	81.0	13.3	・できなかったから
5	将来の夢や目標を持っている。	53.3	57.1	46.7	・あまり考えていないから。 ・あまり考えても見つからないから。 ・夢や目標が決まらないから。 ・特に夢がないから。
6	朝食を毎日食べている。	73.3	95.2	26.7	・時間のない時があるから。 ・できなかったから
7	規則正しい生活を心がけ、体調管理に気をつけている。	73.3	85.7	26.7	・勉強などで遅くなってしまうから。 ・できなかったから
8	身の回りの整理整頓を心がけている。	66.7	80.9	33.3	・あんまりしていないから。 ・片付けようと思うが、片付けても2、3日後には汚くなってしまうから。 ・できなかったから
9	家の人（兄弟姉妹は含みません）と学校の出来事について話をする。	80.0	95.2	20.0	親が忙しくて聞いてくれない。
10	地域行事に参加している。	46.7	66.7	53.3	・土日は野球があったりして、参加できていません。すみません。 ・日にちや都合など、予定が合わないことが多いから。 ・時間がないから。 ・部活とかぶる時が多いから。 ・休日は家で休んでしまうから。 ・できなかったから
11	学校や地域をよくするために自分に何ができるかを考える事がある。	66.7	47.6	33.3	・学校や地域のことを普段は考えないから。 ・授業以外では考えない。 ・できなかったから
12	地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に活動することがある。	53.3	42.9	46.7	・土日は野球があったりして、参加できていません。すみません。 ・時間がないから。 ・行かせてもらえない。 ・あまり地域の人と関わらないから ・一緒に活動する機会がないから。 ・できなかったから
13	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。	93.3	76.2	6.7	・最後までやり遂げた実感があまりないから。
14	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している	80.0	47.6	20.0	・失敗は怖いから。 ・失敗したらバカにされると思うから。

15	学校に行くのが楽しいと思う	80.0	42.9	20.0	<ul style="list-style-type: none"> ・あくまで勉強する場だから。 ・委員会や行事が大変だから。 ・できなかったから
16	物事を進める時、見通しをもち、進んで行動している。	93.3	76.2	6.7	<ul style="list-style-type: none"> ・できなかったから
17	交通ルールを守ったり、身の回りを整理整頓するなど事故防止に努めている。	93.3	85.7	6.7	<ul style="list-style-type: none"> ・できなかったから
18	運動する時間を確保している。	60.0	65.0	40.0	<ul style="list-style-type: none"> ・していないと思うから ・時間がないから ・運動せず休んでいる事が多いから ・運動する時間を取っていないから
19	スマホやゲーム機等の使い方について、保護者との間にルールがある。	93.3	76.2	6.7	<ul style="list-style-type: none"> ・時間があまりなく、使う時間があまりないから。

20. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、音楽を聞いたりしますか。（ゲームの時間は除きます。）

A			B			C			D		
人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年
5	33.3	23.8	4	26.7	28.6	3	20.0	42.9	3	20.0	4.7

A：3時間以上 B：2時間以上3時間未満 C：1時間以上2時間未満 D：1時間未満

21. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話やスマホで通話やメール、インターネットをしますか。（スマホやタブレットを使ってゲームをする時間は除きます。）

A			B			C			D		
人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年
0	0.0	14.3	4	26.7	14.3	2	13.3	38.1	9	60.0	33.3

A：3時間以上 B：2時間以上3時間未満 C：1時間以上2時間未満 D：1時間未満

22. 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか。（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、スマホやタブレットを使ったゲームも含まれます。）

A			B			C			D		
人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年	人数	今年	前年
0	0.0	4.8	2	13.3	4.8	2	13.3	38.1	11	73.3	52.4

A：3時間以上 B：2時間以上3時間未満 C：1時間以上2時間未満 D：1時間未満

【生活習慣等について】

◆「あいさつ」、「返事」

概ね規則正しい生活を送っているように思われます。しかし、「あいさつ」や「返事」については、現生徒会執行部を中心に「～今までを越えるあいさつを～」というスローガンを立て、取り組みを行っていますが、笑顔に元気であいさつができる生徒は少なく感じます。生活委員会が主体となって実施している「挨拶運動」を支えながら、我々教師側も含め、いつでも、誰とでも元気で気持ちの良いあいさつや返事ができるよう、今後も指導していきたいと思います。

◆電子機器の利用

ゲームや携帯電話での通話・メールのやり取り・インターネットをしている時間はあまり多くはないですが、テレビやビデオ・DVDを見たり、音楽を聴いている時間が2時間以上の生徒が6割、3時間以上の生徒が3割以上と多くいます。

スマホやゲーム機等の使用については保護者の方とルールを決めていると答えている割合が生徒アンケートでは9割程度、保護者アンケートでは7割弱と開きがあるのが気になります。お互いが共通の認識に立って、時間を守って使うことができるよう、今後とも家庭でじっくりと話し合い、ルールを決めていただければと思います。

◆運動習慣

今年度体力向上ボトムアップ事業の取り組みを行っていますが、現在、運動習慣のない生徒が多くいる現状です。健康な体づくりのためにも家族と一緒に運動する機会を作る、徒歩で登下校を行うなど、少しでも子ども達がからだを動かすことに興味関心を持ち、運動が習慣化されるようご家庭でもご協力いただきたいと思います。

【自尊意識・規範意識等】

◆ルールを守る

学校の規則や社会のルール、交通ルール等を守っていると答えた生徒が非常に多く、規範意識の高さが伺えましたが、身の回りの整頓を心掛けていない生徒の割合が昨年度より増えています。また、最近配布されたプリントを家で渡さない生徒もいるようですので、たまにカバンの中身等のチェックもしていただければと思います。

◆チャレンジ精神

「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」生徒の割合が昨年度に比べ、大きく上がりました。しかし、「自分には良いところがある」と感じている生徒の割合が少ないので、成功体験の積み重ねを通し、自尊感情の向上へとつなげられるよう今後も支援していきたいと思います。

【地域社会・参画意識等】

◆CS

今年度2年目となり、様々な活動を行ってきましたが、日にちや都合が合わずに参加ができないという生徒も多くいたようです。今後はより多くの生徒及び保護者の方に参加していただけるよう、日程調整や早めの連絡、内容に充実等様々な工夫をしていきたいと考えていますので、ご協力、よろしくお願いいたします。

これらアンケートの結果を真摯に受け止め、生徒が生き生きと安心して学校生活を送れるように全職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

少人数ではありますが、学校での教育だけでは解決できない課題が山積みしております。保護者の皆様並びに地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動・本校生徒へのご支援等、ご理解とご協力をお願いいたします。